

## 「国民の健康と医療を担う漢方の将来ビジョン研究会2017」開催

12月12日、アルカディア市ヶ谷で「国民の健康と医療を担う漢方の将来ビジョン研究会2017」が開催された。

当研究会は、昨年度3回の研究会そしてフォーラムを開催し、2017年3月に提言をとりまとめ発表している。その後、世話人や委員の先生方が所属している機関や学会、オブザーバーとして出席した行政機関等の他、業界団体やその所属会員企業等に、提言書を持参し研究会事務局から説明を行ってきた。

また、提言書の実現に向けては、日本東洋医学会では「提言書検討委員会」が設置され、日本漢方生薬製剤協会では新たな5カ年計画である「中長期事業計画2017」に提言書の内容を盛り込み、協会内にプロジェクトを設置し活動を始めている。



【研究会会場】

このような状況のなか、漢方の新たな展開と研究の進捗の発表を目的に、2017年度の研究会を開催した。

この日の研究会は、国際医療福祉大学の副理事長・名誉学長である北島政樹先生が総合司会を務め「がん支持療法」「高齢者医療」「承認申請ガイドライン」の3テーマの講演と「追加報告」が行われ、出席された先生方による活発な議論と意見交換が行われた。



【報道関係者会見】

研究会終了後、報道関係者を対象に会見が開かれ、数多くの質問に出席者が丁寧な回答で対応していた。

開会の挨拶 高久 史麿 先生(地域医療振興協会 会長)

【総合司会】 北島 政樹 先生(国際医療福祉大学 副理事長・名誉学長)

【講演】「がん支持療法」

座 長:河野 透 先生(札幌東徳洲会病院 先端外科センター長)

演 者:島田 光生 先生(徳島大学大学院 医歯薬学研究部消化器・移植外科学 教授)

「がんの支持療法の漢方研究 ～がん手術後の合併症軽減～」

「高齢者医療」

座 長:秋下 雅弘 先生(東京大学大学院医学系研究科加齢医学講座 教授)

演 者:堀口 淳 先生(島根大学医学部精神医学講座 教授)

「高齢者医療に対する漢方研究」

「承認申請ガイドライン」

座 長:合田 幸広 先生(国立医薬品食品衛生研究所 薬品部長)

演 者:袴塚 高志 先生(国立医薬品食品衛生研究所 生薬部長)

「漢方製剤等多成分系医薬品の承認申請ガイドラインについて」

「追加報告」

報告者:康永 秀生 先生(東京大学大学院医学系研究科臨床疫学・経済学 教授)

「医療ビッグデータを用いた漢方薬の臨床研究・医療経済研究」

【ディスカッション(委員からの意見等)】

【総括】 北島 政樹 先生(国際医療福祉大学 副理事長・名誉学長)

閉会の挨拶 佐藤 弘 先生(日本東洋医学会 会長)

# 【出席者一覧】



会長	高久 史麿	(地域医療振興協会 会長)
代表世話人 ／総合司会	北島 政樹	(国際医療福祉大学 副理事長・名誉学長)
世話人／座長	合田 幸広	(国立医薬品食品衛生研究所 薬品部長)
世話人／座長	秋下 雅弘	(東京大学大学院医学系研究科加齢医学講座 教授)
委員	山本 信夫	(日本薬剤師会 会長)
委員	白川 修二	(健康保険組合連合会 副会長)
委員	佐藤 弘	(日本東洋医学会 会長)
委員／演者	袴塚 高志	(国立医薬品食品衛生研究所 生薬部長)
座長	河野 透	(札幌東徳洲会病院 先端外科センター長)
演者	島田 光生	(徳島大学大学院医歯薬学研究部消化器・移植外科学 教授)
演者	堀口 淳	(島根大学医学部精神医学講座 教授)
演者	康永 秀生	(東京大学大学院医学系研究科臨床疫学・経済学 教授)
オブザーバー	厚生労働省、農林水産省、文部科学省、内閣官房	
	医薬品医療機器総合機構(PMDA)	
	日本医療研究開発機構(AMED)	